

シクロケム

シクロデキストリンで試験

持久力向上作用を確認

(株)シクロケムは、γCDの持久力向上作用を、マ

D(シクロデキストリン)ウスを使った試験で示唆された。試験は、γCDと同じグルコース量相当のショ糖を対象成分として実施した。γCD 20mg、ショ糖40mgをマウスに与えて遊泳時間を測定した結果、グルコースが約60分だったのに対し、γCDは85分以上と有意差が認められた。

また、ショ糖は摂取後から急激に血中グルコース濃度が上昇し、30分後には約170mg/dl(ミリモル/デシル)の最大濃度となり、その後は急速に濃度が減少。一方、γCDは緩やかに上昇して、摂取後30分に約110mg/dl(ミリモル/デシル)となり、その後は緩やかに下降し始めたことが確認された。